

高尾の春を見に行こう 景信山・城山

実施日 2019年4月7日(日)
天候 晴れ
リーダー 伊藤 久雄
参加者 若村貴世子、福島正幸、涌井良明、白石恵美子、山崎富美恵、小村井好江、石附智江、渋谷賢寿、渋谷京子、中村友子、伊藤久雄、石原勝正、徳山敬子、小名秀悦、瀧澤きよの、児玉章、宮崎敏男 計17名

費用 〇(高尾駅起算) 460円
タイム 大下BS(9:10~10:10)小下沢登山口(11:50~12:25・昼食)景信山小仏峠(13:00)城山(13:30)日蔭沢(14:40)日蔭BS(15:24)



今日は風もなく穏やかな春らしい陽気になり都心に近い高尾山の春を見に行く事にしました。

梅はもう終わってしまっていましたが高下沢梅林をぬけ小下沢のせせらぎの音を聞きながら沢に沿って歩いていると早速高尾山固有種のタカオスマレやタチツボスマレ、ナガバノタチツボスマレ、エイザンスミレ、ミヤマカタバミ、ヒトリシズカ、カキドオシ、ヤマハリソウ等が次



々に現れ写真を撮ったりこれは何の花だろうかとワイワイ言いながらならかな林道を暫く歩くと景信山への登山道入り口に着く。小下沢の支流に沿って登っていくとまたまたニリンソウやネコノメソウ、ヨゴレネコノメソウなどの山野草が次々に現れ目をたのませてくれる。のぼ

るにつれ徐々にきつくなる。

山道を息を切らせながら1時間余り登ると漸く景信山の山頂に辿り着く。頂上からの東京方面の景色は春霞でやや霞ん



で見える。1月の餅つき山行以来3か月ぶりに同じ場所で記念写

真を撮り下界を眺め

お喋りをし美味しい差し入れも有り他人の旨そうなお弁当を横目に昼食を取る。食後に美味しいコーヒーを飲んだ後小仏城山に向かって出発する。1時間ほどで城山に着き小休止した後城山の近くに咲いている花桃や水仙、ミツバツツジなどをを見て高尾山方面に向かう。此処からは木段を降りる形になるので見事に咲いたソメイヨシノ、ヤマザクラ、コブシなどの花を前面に見ながらの楽しい山歩きになる。高尾山山頂少し手前から日蔭沢林道に向かってやや急な坂を下っていく。

此処でもエンレイソウやスマレ等の山野草が多く見られた。15分程で林道に出ると早々にタカオスマレのお出迎え。



日影沢に沿って下山途中にもニリンソウの群生やスマレ、ネコノメソウ、ヨゴレネコノメ、ユリワサビ、マメザクラ、ヤマブキなど沢山の花を見る事が出来一日中春いっぱいのお花見登山でした。

多くの参加者の気持ちが天に届いたのでしょうか。春の高尾山はスマレや花の宝庫で花の名山でした。

有難うございました。

(記&写真・伊藤 久雄)
(写真提供・涌井 良明)